

農山村漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル：米価下落対応資金の創設

JA名 新いわて（岩手県）

| | |
|-----------------|---|
| 1 動機 (経緯) | 平成26年産米の概算金が、平成25年産米と比較して約30%下落したことを受け、稲作農家の次年度の再生産資金としての運転資金不足が懸念されました。それに対応するため、「JA新いわて平成26年稲作経営安定資金」を創設し、資金を融通することで農業経営の安定化を図れるよう支援を行いました。 |
| 2 概要 | 米の減収額を上限として、融資期間3年、融資利率を低利に設定し平成26年10月から資金の取扱いを開始しました。広く組合員へ資金の取扱いを周知するため、JA広報誌等にてPRを行いました。 |
| 3 成果 (効果) | 平成27年6月30日までに48件、39百万円の融資を行いました。資金を融資することにより、農業経営安定化の一助になったものと考えております。 |
| 4 今後の 予定(課題) | 今後も、農産物の予期せぬ大幅な価格下落が発生した際には資金対応を行うとともに、組合員が安定かつ継続して農業経営を行えるよう所得の向上に対する支援に努めてまいります。 |